

令和6年度総合防災訓練
WEB展示会場

団体名	栃木県生活協同組合連合会	活動写真等	
所在地	栃木県宇都宮市中今泉2-7-19		
URL等	https://tochigikenren-coop.com/		
活動内容			
<p>栃木県と栃木県生活協同組合連合会で、災害時における応急生活物資供給等に関する協定（平成26年4月）を締結しています。</p> <p>災害時には、栃木県との協定書に基づき、栃木県より要請を受けた物資を、避難所などへ速やかに搬入できるよう準備しています。栃木県生活協同組合連合会の会員生協は、それぞれに防災対応マニュアルを持ち、災害に備えています。</p> <p>2015年9月の関東・東北豪雨では、被災された各市のボランティアセンターと連携し、必要とされる物資（マスク・食料など）をお届けしました。また、小山市、栃木市に開設された避難所にて、温かい夕食の炊き出し、被害の大きかった小山市、鹿沼市、栃木市、日光市のボランティアセンターの活動に参加しました。2019年の台風19号被害では、栃木市、佐野市、足利市、鹿沼市、那須烏山市、宇都宮市、茨城県大子町でのボランティアの活動に参加、栃木市に開設された避難所にて、炊き出しを行いました。</p>		<p>■ 2011年 東日本大震災</p> <p>いわき市四倉 仮設住宅でのお茶会</p> <p>2012年3月から2017年3月までの間、月1回、福島県いわき市の四倉工業団地仮設住宅で「お茶会」を開催しました。 （参加者のべ590名、ボランティアのべ527名）</p> <p>いわき市中心 災害ボランティア</p> <p>ボランティアセンターの活動に参加し、がれきの撤去、家屋からの泥出しや片付けなどを行いました。</p> <p>栃木県との物資支援協定</p> <p>栃木県との「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」に基づき、要請のあった物資（飲料水・レトルト白米パック・粉ミルク・ゴミポリ袋など）を、各行政より指定された物資集積所へ届けました。 （供給金額：160万円）</p> <p>宇都宮市 ふれあいお茶会</p> <p>社会福祉法人ふれあいコープ「特別養護老人ホームみどり」の地域交流室において、宇都宮市で避難生活を送っておられる皆さんのためのつなかりの場として、2011年9月から2015年8月までの間、月1回「ふれあいお茶会」を開催しました。 （参加者のべ1016名、ボランティアのべ643名）</p>  	
		<p>■ 2016年 熊本地震 物資支援</p> <p>熊本地震発生直後には、会員生協が備蓄していたアレルギー対応の「粉ミルク」「アルファ米」を熊本県の医療機関へお届けしました。</p>  <p>■ 2019年台風19号被害</p> <p>避難所への炊き出し 災害ボランティア</p> <p>栃木市に開設された避難所にて、温かい夕食の炊き出しを行いました。（2回、44名参加、250食）</p> <p>栃木市、佐野市、足利市、鹿沼市、那須烏山市、宇都宮市、茨城県大子町でのボランティアの活動に参加しました。 （54日間、役員員のべ231名参加）</p>   	